



温故知新

今年度もひきつづき図書館担当となりました佐藤久です。よろしくお願いします。
始業式の校長先生の言葉に「VUCAの時代」というものがありました。いま世界情勢を見ると歴史の分岐点に来ているようにも思えます。

図書館は情報のアーカイブです。蓄積された情報は新しい問題の解決の糸口にもなります。また雑誌や新聞、新刊図書などで日々それらを刷新しています。今は情報入手のチャンスがたくさんありますが、活字化された情報はその信頼性において高いものがあります。ぜひ、探究活動の場として図書館を利用してください。

飯田先生から (国語・月曜日当番)

毎朝10分間の読書の時間が確保されている日課はうらやましい。この時間は自由に本を読むことが許されている。本を読んでいて怒られることもない。原田マコのお兄さんが原田宗典だって知っていましたか。

渡邊先生から (英語・火曜日当番)

富士宮北高校から来ました、渡邊桂です。推理小説を読むのが好きですが、本屋大賞を取った本など本好きな人が薦めてくれる本はジャンルを問わず読みたいと思っています。面白い本があったら、ぜひ教えてください。

鈴木映司先生から (社会・水曜日当番)

受け身から主体的な学習者へ、「個」が強くなる事が民主主義社会の創造・育成に繋がる。この仮説に基づいて「揺籃」を担当しています。図書館はあなたの好奇心を満たす「太平洋」。ぜひ冒険に来てください。

杉山先生から (国語・金曜日当番)

1年次部国語科の杉山裕子です。情報化社会の進展に伴い、言葉がますます軽くなり、鋭く尖っていくのが気になります。是非、記念館に来て、温かく重みのある言葉に触れてください。素敵な時間が皆さんを待っています。

小林先生から (国語)

3年前に13年間お世話になった沼東を定年退職しましたが、再び舞い戻ってまいりました。沼東図書館の30-ガンはかつて、時空を超えて「人と出会い」「世界と出会い」更に、「自分と出会う」でした。図書館には全てがあります。大いに書籍及び設備・空間に至るまで活用してください。

神尾先生から (国語)

昨年度までは保健環境課でしたが、本年度より図書研修課となりました。司書教諭の資格を有するため、今までの勤務校では図書課に配属されることが多かったのですが、新たな気持ちで取り組んでいこうと思っています。

2022年本屋大賞発表

『同志少女よ、敵を撃て』

逢坂冬馬/著 早川書房

図書館で全3ネット作品の貸出ができます

図書館ではみなさんのリクエストにお答えします！

こんな本が読みたい…

→希望図書購入を書いてリクエスト箱に入れてください。

こんな特集をして欲しい…

→図書課の先生か図書委員または
図書館スタッフに気軽に声をかけてください。

どんな本を読めばいいの…

→いつでも相談に応じます！
なんでも声をかけてくださいね！